

令和7年度 グループホームひかりの郷

地域連携推進会議（議事録）

日 時：令和8年3月13日（金）16：00～

参加者：M 様（利用者代表）
D 様（家族代表）
I 様（地域住民代表）
村中 孝則、村中 大輔（ひかりの郷職員）

場 所：グループホームひかりの郷

内 容

各議題について説明を行い、その都度、質疑応答（下記参照）した。

（1）事業所の運営状況について

ひかりの郷の歴史や利用者数や、ショートステイ（数年利用なし）について説明を行い、その中で出た以下の質疑応答に対応した。

Q：平日に体調不良ではない場合で休みの人はいないのか。その場合の食事等は？

A：平日が休みの人や、通勤先の休業に伴い休みになることがある。その場合は、基本的に職員配置は行わず、各自で過ごしてもらい、必要に応じて食事を届けに行くようにしている。ただし、1人で過ごすことが難しい利用者さんの場合、職員を配置することがある。

（2）苦情、事故の報告と改善策について

今年度、苦情や事故の報告はなかったが、設備面で破損等が目立つようになってきていて、今年度、冷蔵庫、乾燥機、洗濯機（2台）、ガス給湯器、エアコン（2台）、掃除機、IHコンロ（2台）を購入したことを説明した。また、漏水工事も実施したことも併せて説明した。

この件に関して質問等はなし。

（3）安全管理、危機管理

避難訓練の実施状況や、災害時の対応（避難等）について、ひかりの郷の取り決めを説明した。また、AEDの設置場所や全職員がAED講習を受講していることも説明した。

AEDについて、ひかりの郷に設置していることを地域の方々に知ってもらい、日中の誰もいない時間帯の利用は難しいが、それ以外で必要な時に使用し

てもらえるよう、今後、周知していくことも併せて説明した。

参加者から以下の意見あり。

- ・この施設周辺は危険区域に指定されているため、避難の基準などを決めていることは良いこと。
- ・地元消防団の方々とも触れ合う機会を設け、利用者さんの顔を知ってもらい、災害時のスムーズな非難に繋がるとより良い。
- ・AEDについては是非とも地域に方々に周知し、必要時に利用できる環境づくりをしてほしい。

(4) 地域連携の取り組みについて

コロナウイルス流行以前は地域行事（お宮の清掃、溝掃除等）に参加していたが、最近は参加できていないため、今後、地域行事等へ積極的に参加し、地域の方々との交流し、お互いの顔や名前を知る機会の提供を進めていきたいことを説明した。また、地域資源の活用についても説明した。

参加者から以下の意見あり。

- ・お互いの顔や名前を知るために地域行事等への積極的参加を是非ともししてほしい。

(5) 利用者さんの生活の様子について

利用者さんのグループホームでの生活について、日中・夜間の様子や移動手段や買物等の状況等の説明をした。

この件に関して特に質問等はなし。

(6) 施設見学をしての意見や感想について

施設内（居室、風呂場以外）を一通り見学していただき、火を使う機材がないのは安心」や「トイレが複数あるのは安心」等の意見をいただきました。

(7) 全体を通しての所感

施設内の見学や意見交換を通じて、今後役に立つ意見をたくさんいただくことができました。

今後、様々な行事等に参加し利用者さんを知っていただくと共に、障害についても知っていただき、理解してもらう機会を少しでも多く提供していけたらと思います。

今回が初開催だったため、至らない点が多々あったかと思いますが、参加者の積極的な発言やアドバイス等で無事に会議を終えることができました。次回開催時に今回の反省点等を活かしていきます。